

国際キワニス日本地区大会の様子が

新聞に報じられました。



総会で活動方針などを語る
国際キワニスのシェーン・
M・エリクソン会長

慈善団体・国際キワニス

年次総会を山陰初開催

松江

ロータリー、ライオンズ
と並ぶ慈善団体「国際キワ
ニス」(本部・米国)の日
本地区年次総会が8日、松
江市内のホテルで開催され
た。地方組織である松江キ
ワニスクラブ(34人、中村
滋男会長)の会員や国内外

組織の代表者ら約360人
が参加し、活動のさらなる
活性化を誓った。
日本地区年次総会は、国
内35のクラブの活動方針を
決めるため毎年開催してお
り、今回で41回目。山陰両
県での開催は初めてとなっ
た。

・M・エリクソン会長は、
クラブが進める破傷風撲滅
の寄付活動を例に挙げ、
「子どもの健全な成長を支
えるという精神を守り、活
動を続けていこう」と通訳
を交えて呼び掛けた。
総会では日本と米国、英
国、フィリピンなどのクラ
ブとの交流事業や、会員に

よる手作りの人形「キワニ
スドール」の寄付活動など
について協議した。また伝
統文化の担い手を顕彰する
「日本キワニス文化賞」に、
石見神楽を通じて若年層に
地域文化の伝承活動を行う
有福子供神楽社中(江津市

都野津町)と大尾谷子供神
楽社中(浜田市下府町)を
選び、表彰した。
国際キワニスは1915
年に創設され、世界85カ国
に約20万人の会員を擁して
いる。
(古和隆宏)

「国際キワニス日本地区」松江で年次総会 文化賞に島根の子供神楽2団体

社会奉仕団体「国際キワ
ニス日本地区」の第41回年
次総会が8日、松江市で開
かれ、今年の日本キワニス
文化賞が「大尾谷子供神楽
社中」(島根県浜田市)と
「有福子供神楽社中」(同

県江津市)の2団体に贈ら
れた。
国際キワニスは、85の国
・地域に7300クラブ、
20万人の会員を有する世界
的な奉仕団体。国内には35
のクラブがあり、各地区の

総会で挨拶するエリクソン
会長

会員ら約300人が総会に
出席した。挨拶に立ったジ
ェーン・M・エリクソン会
長は「日本地区の協力で多
くの母親や赤ちゃんが救わ
れ、世界に良いインパクト
を与えている」と謝意を述



世界に
語が

日本の優れた伝統文化の
保持・発展に貢献した個人

や団体に贈られる日本キワ
ニス文化賞を受賞した2団
体は「古くから伝わる石見
神楽の保存や継承を目的と
し、出雲風土記や神話の理
解、地域社会との交流・奉
仕など、心豊かな人間性、
将来のコミュニティーリー
ダーを育成している」など
と評価された。